



報道関係各位

2016年8月23日
「夢・化学-21」委員会
公益社団法人日本化学会

「化学グランプリ 2016」各賞受賞者が決定！

「夢・化学-21」委員会*と日本化学会は、8月19日(金)～20日(土)の2日間、名古屋大学東山キャンパス(愛知県名古屋市)に於いて「化学グランプリ 2016」(通称:化学の甲子園、<http://gp.csj.jp>)の二次選考を実施し、大賞および各賞の受賞者を選出いたしました。みごと大賞を受賞したのは以下の5名です。

大谷 直生 (オオタニ ナオキ)	灘高等学校 (兵庫県)	3年
宮田 一輝 (ミヤタ カズキ)	愛知県立岡崎高等学校 (愛知県)	3年
佐藤 弘崇 (サトウ ヒロタカ)	渋谷教育学園渋谷高等学校 (東京都)	3年
中村 雅史 (ナカムラ マサシ)	久留米大学附設高等学校 (福岡県)	2年
守田 脩究 (モリタ シュク)	岡山県立岡山朝日高等学校 (岡山県)	2年

大賞5名のほか、16名が金賞、19名が銀賞、37名が銅賞に選ばれました。各賞の受賞者につきましては、添付の参考資料をご覧ください。

化学グランプリは、全国の中高生に化学への興味・関心を喚起し、意欲・能力を高め、世界にも通用する若い化学者を育成することを目的に、1999年より開催しています。18回目の本年は、7月18日(月・祝日)に全国66会場で実施した一次選考(マークシート式試験)に、3,792名の中高生が参加しました。本グランプリの参加生徒数は第1回(1999年、316名)から約12倍、国際化学オリンピックへの派遣を始めた第6回(2003年、1138名)からは3倍以上に増加しています。その中から一次選考を通過した成績上位者78名が、大賞の座をかけて二次選考(実験をともなう記述式試験)に挑みました。

◆国際化学オリンピックへの生徒派遣について

世界約80カ国・地域の高校生が化学の実力を競い合う『国際化学オリンピック』の日本代表生徒は、化学グランプリで優秀な成績を収めた生徒を中心に選出されています。来年の『国際化学オリンピック』(第49回)は7月にタイのバンコクでの開催が発表されています。今年も国際大会に向けて、本グランプリに参加した中学3年生・高校1・2年生の生徒から20名程度を代表候補生徒として認定し、代表候補生徒全体の中から、選抜試験を経て代表生徒を決定する予定です。

なお、2016年9月24日(土)、化学会館(東京都千代田区)にて、「化学グランプリ 2016」表彰式、「第48回国際化学オリンピック」参加報告会、「第49回国際化学オリンピック」代表候補認定式を行う予定です。

*公益社団法人日本化学会、公益社団法人化学工学会、公益社団法人新化学技術推進協会、一般社団法人日本化学工業協会の4団体で構成

お問い合わせ先

公益社団法人日本化学会 : 大倉、竹内 TEL 03-3292-6164 FAX 03-3292-6318
一般社団法人日本化学工業協会 : 鎌田 TEL 03-3297-2555 FAX 03-3297-2615

各賞受賞者

賞	氏名	フリガナ	学校所在地	学校名	学年	性別
大賞 5名	大谷 直生	オオタニ ナオキ	兵庫県	灘高等学校	3年	男性
	宮田 一輝	ミヤタ カズキ	愛知県	愛知県立岡崎高等学校	3年	男性
	佐藤 弘崇	サトウ ヒロタカ	東京都	渋谷教育学園渋谷高等学校	3年	男性
	中村 雅史	ナカムラ マサシ	福岡県	久留米大学附設高等学校	2年	男性
	守田 脩究	モリタ シュウ	岡山県	岡山県立岡山朝日高等学校	2年	男性
金賞 16名	穴井 将人	アナイ マサト	東京都	小石川中等教育学校	6年※	男性
	伊佐 碩恭	イサ ヒロタカ	東京都	開成高等学校	3年	男性
	石賀 健寛	イシガ タケヒロ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	3年	男性
	岡崎 達	オカザキ イタル	兵庫県	甲陽学院高等学校	3年	男性
	小倉 祐太	オグラ ユウタ	兵庫県	灘高等学校	3年	男性
	上武 佳生	カミタケ ヨシオ	兵庫県	灘高等学校	1年	男性
	北浜 駿太	キタハマ シュンタ	岡山県	岡山県立倉敷天城高等学校	3年	男性
	白水 俊丞	シラミズ シュンスケ	福岡県	福岡県立明善高等学校	2年	男性
	妹尾 歩	セノオ アルク	京都府	京都府立園部高等学校	3年	男性
	竹下 京佑	タケシタ ケイスケ	福岡県	久留米大学附設高等学校	3年	男性
	都々木 一平	ツヅキ イッパイ	福岡県	福岡県立修猷館高等学校	2年	男性
	寺島 一輝	テラシマ カズキ	東京都	東京都立日比谷高等学校	3年	男性
	中山 裕大	ナカヤマ ユウタ	兵庫県	灘高等学校	3年	男性
	濱島 圭佑	ハマジマ ケイスケ	兵庫県	灘高等学校	3年	男性
	三谷 樹	ミタニ イツキ	東京都	広尾学園高等学校	3年	男性
	光信 拓杜	ミツノブ タクト	愛知県	海陽中等教育学校	6年※	男性
銀賞 19名	秋元 壮颯	アキモト ソウサ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	3年	男性
	市村 優弥	イチムラ ユウヤ	北海道	北嶺高等学校	2年	男性
	大町 誠也	オオマチ マサヤ	兵庫県	仁川学院高等学校	3年	男性
	岡本 姫奈	オカモト ヒメナ	兵庫県	雲雀丘学園高等学校	3年	女性
	越智 由英	オチ ユキヒデ	愛媛県	松山西中等教育学校	6年※	男性
	久次米 康太	クジメ コウタ	徳島県	徳島市立高等学校	3年	男性
	工藤 紀和	クドウ トシカズ	兵庫県	灘高等学校	3年	男性
	菅 雄翔	スガ ユウト	兵庫県	白陵高等学校	2年	男性
	杉藤 暢来	スギトウ ノブキ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	3年	男性
	中川 蒼	ナカガワ アオイ	神奈川県	浅野高等学校	2年	男性
	中川 慶一	ナカガワ ケイイチ	滋賀県	滋賀県立膳所高等学校	2年	男性
	中原 俊平	ナカハラ シュンペイ	東京都	麻布高等学校	2年	男性
	平嶋 瞭一	ヒラシマ リョウイチ	兵庫県	灘中学校	3年	男性
	藤本 嵐	フジモト ラン	大阪府	大阪府立北野高等学校	3年	男性
	松本 理玖	マツモト リク	兵庫県	甲陽学院高等学校	3年	男性
	宮垣 陽	ミヤガキ ヒナタ	兵庫県	灘中学校	3年	男性
	御代川 克輝	ミヨカワ カツキ	千葉県	市川高等学校	2年	男性
	村田 啓人	ムラタ ケイト	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	3年	男性
	柳生 健成	ヤギウ ケンセイ	愛知県	愛知県立岡崎高等学校	2年	男性

賞	氏名	フリガナ	学校所在地	学校名	学年	性別
銅賞 37名	青木 謙典	アオキ ケンスケ	愛知県	愛知県立岡崎高等学校	3年	男性
	秋月 嶺	アキツキ レイ	埼玉県	開智高等学校	3年	男性
	生野 駿	イクノ シュン	山口県	山口県立宇部高等学校	3年	男性
	今泉 謙斗	イマイズミ ケント	鹿児島県	ラ・サール高等学校	3年	男性
	蛭子 蒼太	エビス ソウタ	徳島県	徳島文理高等学校	3年	男性
	大澤 悠一	オオサワ ユウイチ	東京都	駒場東邦高等学校	2年	男性
	荻田 真矢	オギタ マヤ	愛媛県	愛光高等学校	3年	女性
	河西 紘生	カサイ ヒロキ	山梨県	駿台甲府高等学校	3年	男性
	加藤 鴻	カトウ コウ	兵庫県	甲陽学院高等学校	3年	男性
	梶島 佑斗	カバシマ ユウト	兵庫県	灘高等学校	2年	男性
	木下 純哉	キノシタ ジュンヤ	栃木県	栃木県立宇都宮高等学校	2年	男性
	國分 海渡	コクブ カイト	鹿児島県	ラ・サール高等学校	3年	男性
	越馬 遼	コシバ リョウ	兵庫県	甲陽学院高等学校	3年	男性
	小谷 祐希	コタニ ユウキ	山梨県	山梨県立甲府南高等学校	2年	男性
	菱口 裕太	コモグチ ユウタ	宮崎県	宮崎県立宮崎西高等学校	3年	男性
	権代 凌	ゴンドアイ リョウ	東京都	早稲田高等学校	2年	男性
	助田 一晟	スケダ イッセイ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	2年	男性
	鈴木 啓朗	スズキ ヒロアキ	神奈川県	浅野高等学校	3年	男性
	大樂 絵理奈	タイラク エリナ	東京都	桜蔭高等学校	3年	女性
	高崎 亮助	タカサキ リョウスケ	岡山県	岡山県立津山高等学校	3年	男性
	土井 ゆかり	ドイ ユカリ	兵庫県	雲雀丘学園高等学校	3年	女性
	豊島 洸太	トヨシマ コウタ	静岡県	静岡県立清水東高等学校	3年	男性
	中島 匠	ナカシマ タクミ	広島県	広島学院高等学校	2年	男性
	西尾 俊哉	ニシオ シュンヤ	兵庫県	甲陽学院高等学校	3年	男性
	西丸 颯	ニシマル ソウ	兵庫県	甲陽学院高等学校	3年	男性
	畑中 淳之介	ハタナカ ジュンノスケ	兵庫県	兵庫県立神戸高等学校	3年	男性
	羽田 浩樹	ハネダ ヒロキ	福島県	福島県立福島高等学校	3年	男性
	林 佳音	ハヤシ ヨシネ	東京都	豊島岡女子学園高等学校	3年	女性
	原 正宜	ハラ マサキ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	2年	男性
	平島 正貴	ヒラシマ マサキ	兵庫県	灘中学校	2年	男性
	町田 暁信	マチダ アキノブ	栃木県	栃木県立宇都宮高等学校	3年	男性
	松嶋 大樹	マツシマ ダイキ	大阪府	浪速高等学校	2年	男性
	椋本 祐輔	ムクモト ユウスケ	兵庫県	西宮市立西宮高等学校	2年	男性
	矢崎 亮平	ヤザキ リョウヘイ	山梨県	山梨県立甲府南高等学校	3年	男性
	山中 大輔	ヤマナカ ダイスケ	東京都	駒場東邦高等学校	3年	男性
	山本 壱成	ヤマモト イッセイ	埼玉県	埼玉県立越谷北高等学校	2年	男性
	吉富 孝亮	ヨシトミ コウスケ	山口県	山口県立徳山高等学校	3年	男性

◆国際化学オリンピック (IChO=International Chemistry Olympiad)

1968年に東欧3カ国(ハンガリー、旧チェコスロバキア、ポーランド)が始めた高校生の学力コンテストから発展した、1年に1度開催される高校生の「化学」の国際大会。今年行われたジョージア大会(トビリシ)には、67カ国・地域から264名の高校生が参加しました。

大会は通常、毎年7月に10日間開かれ、それぞれ5時間に及ぶ実験課題と筆記問題が出題され個人単位で競われます。成績優秀者には金メダル(参加者の1割)、銀メダル(同2割)、銅メダル(同3割)がそれぞれ贈られます。

日本は2003年のアテネ大会より参加しており、2004年のドイツ・キール大会から12年連続で参加生徒全員がメダルを獲得しています。

2010年には、国際化学オリンピックを日本(東京)で初めて開催しました。さらに、2021年に日本で国際化学オリンピックを再び開催することが決定しております。

◆「夢・化学-21」委員会について

「夢・化学-21」委員会※は、化学の啓発と化学産業の社会への貢献の理解促進を目的に1993年に発足しました。同委員会では、日本の将来を担う小中高生を主な対象とした活動を展開。化学グランプリのほか、化学の面白さや不思議さを通じて、化学技術の重要性や化学製品の有用性を知ってもらうため「子ども化学実験ショー」や、「なぜなに? かがく実験教室」などの実験体験活動などを行っています。

ウェブサイト URL: <http://www.kagaku21.net>

※公益社団法人日本化学会、公益社団法人化学工学会、公益社団法人新化学技術推進協会、一般社団法人日本化学工業協会の4団体で構成